

認定再生医療等委員会 議事録

再生医療等提供状況定期報告書を提出した医療機関の名称： 古江クリニック
(PC 6150215)

新樹状細胞ワクチン療法の治療の流れ 60ccの採血(1回分)から、約2週間培養して、腋窩リンパ近くに1ccの皮下(皮内)注射を行う。

資料受領年月日 西暦 2019年 5月 11日(土)

再生医療等提供計画受領年月日 西暦 2016年 2月 4日(木)

開催日時 西暦 2019年 5月 15日(水) 12時00分 ~ 12時10分

開催場所 れんが橋ビル5階 内藤メディカルクリニック応接室

出席者
(委員 6名)

委員長	藤岡 寛	男性	c. 一般
副委員長	清水 由布子	女性	a-1 .医学・医療1
	吉岡 真弓	女性	a-2 .医学・医療2
	内藤 七民	男性	a-1 .医学・医療1
	熊田 均	男性	b .法律・生命倫理
	佐藤 寿久	男性	c. 一般
	井上 克也		

(事務局 1名)

(委員 6名とも、古江クリニックとは利害関係なし)

(欠席委員 1名) 平畑 徹幸 男性 a-1 .医学・医療1

議題 古江クリニックによる再生医療等提供状況定期報告について

議事

藤岡 寛委員長が議長になり、本日の議題について他の委員5名に議題内容を説明した。

藤岡 寛委員長が再生医療等提供状況定期報告書に照らし合わせ他の委員の意見を聞いた。

(事務局は、事前に古江 俊昭院長から新樹状細胞ワクチン療法を施行している患者様の安全性及び科学的妥当性についての評価、施行状況(施行人数)等の報告を受け、その件につき委員6名に伝えた。)

※ 議事の内容は、添付書類議事録の内容を参照。

審議結果

留意すべき点は、当該療法が今回0件であった為、過去の免疫細胞療法の蓄積データを参考に治療につなげていくことが今後の課題といえます。再生医療等提供状況定期報告書の内容を委員会で検討した結果、今後新樹状細胞ワクチン療法の対象者へ適用することは適当であると判断した。

委員長は、以上をもって本日の議事を全部終了した旨を述べ、12時10分、活性NK細胞療法・新樹状細胞ワクチン療法・活性T細胞療法の3療法をすべて審議した後に閉会を宣言した。

認定再生医療等委員会の
所在地及び名称

所在地 愛知県名古屋市中区正木4丁目8番7号 れんが橋ビル5階
名称 医療法人社団聖友会 内藤メディカルクリニック認定再生医療等委員会